



令和8年度（令和7年度実施）  
高知県公立学校教員採用候補者選考審査  
筆記審査（専門教養）

小学校 特別支援学校 小学部

受審番号		氏 名	
------	--	-----	--

【注意事項】

- 審査開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見ないでください。
- 解答用紙（マークシート）は2枚あります。切り離さないでください。
- 解答用紙（マークシート）は、2枚それぞれに下記に従って記入してください。
  - 記入は、HBの鉛筆を使用し、該当する○の枠からはみ出さないよう丁寧にマークしてください。

マーク例  
(良い例)   
(悪い例)   

- 訂正する場合は、消しゴムで完全に消してください。
- 氏名、受審する教科・科目、受審種別、受審番号を、該当する欄に記入してください。

また、併せて、右の例に従って、受審番号をマークしてください。

- ※ 正しくマーク（正しい選択問題への解答及びマーク）していないと、正確に採点されませんので、注意してください。

受 審 番 号				
万	千	百	十	一
1	2	3	4	5
○0	○0	○0	○0	○0
●	○1	○1	○1	○1
○2	●	○2	○2	○2
○3	○3	●	○3	○3
○4	○4	○4	●	○4
○5	○5	○5	○5	●

記入例

(受審番号12345の場合)

- この問題は、【共通問題】、及び【選択問題 小学校】、【選択問題 特別支援学校】の各問題から構成されています。選択問題で受審種別以外の問題を選択して解答した場合、解答は全て無効となります。

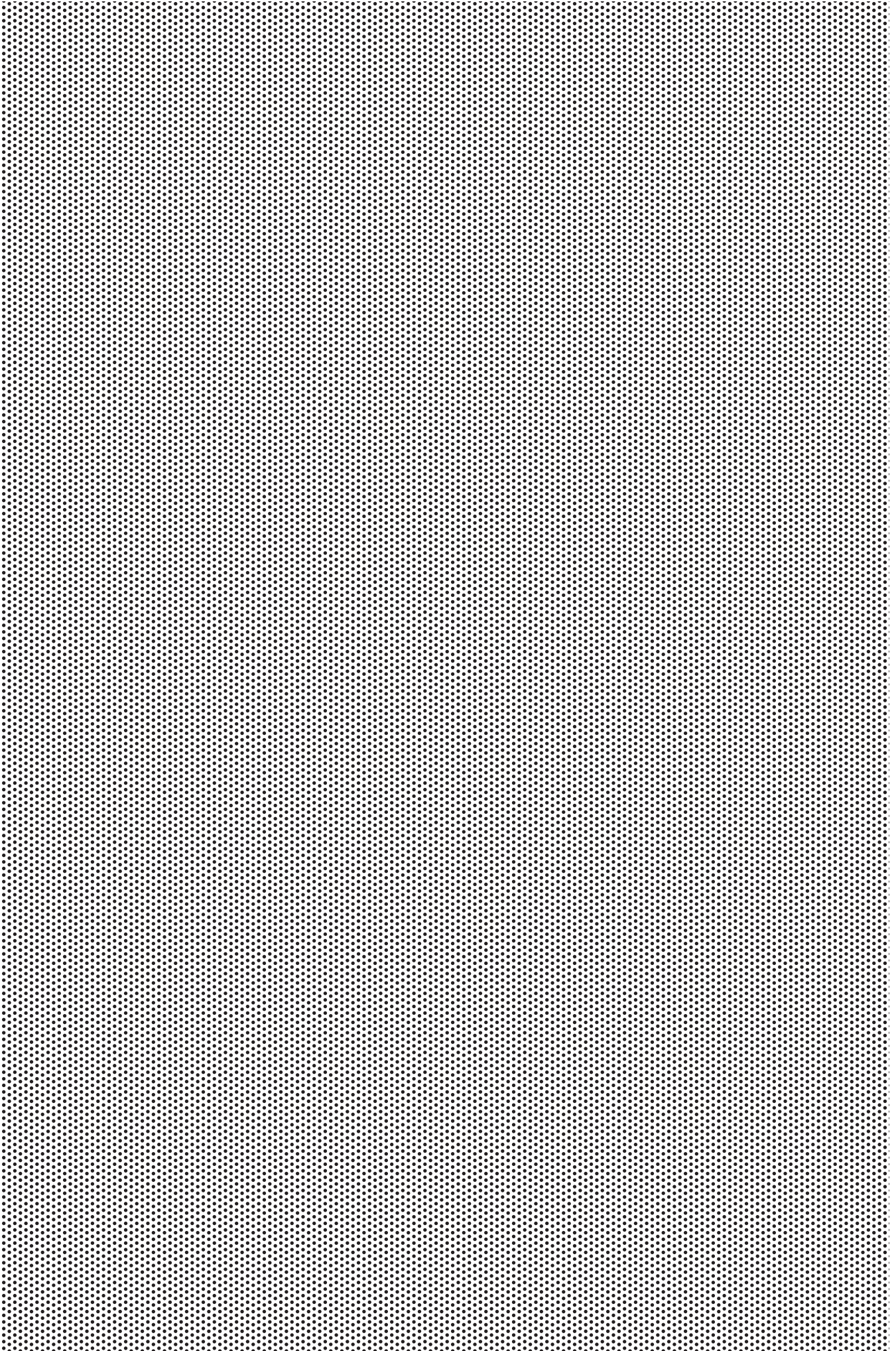
- 解答は、解答用紙（マークシート）の解答欄をマークしてください。例えば、解答記号 ア と表示のある問いに対してbと解答する場合は、下の（例）のようにアの解答欄の b をマークしてください。

(例)

ア	○a	●	○c	○d	○e	○0	○1	○2	○3	○4	○5	○6	○7	○8	○9	○.	○-	○±
---	----	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

なお、一つの解答欄に対して、二つ以上マークしないでください。

- 筆記審査（専門教養）が終了した後、解答用紙（マークシート）のみ回収します。監督者から指示があれば、この問題冊子を、各自、持ち帰ってください。



## 【共通問題】

## 第1問

## 国語

- 1 次の文章を読み、(1)・(2)の問いに答えなさい。

と自体を問題にするのが哲学です。

(吉田夏彦『なぜと問うのはなぜだろう』による。)

(1) 文章中の(ア) (イ) (ウ) に入る接続詞の組み合わせとして適切なものはどれか。次のa～eから一つ選びなさい。

- |   |        |       |        |
|---|--------|-------|--------|
| a | ア つまり  | イ しかし | ウ それとも |
| b | ア つまり  | イ また  | ウ なぜなら |
| c | ア たとえば | イ また  | ウ なぜなら |
| d | ア たとえば | イ しかし | ウ それとも |
| e | ア たとえば | イ しかし | ウ なぜなら |

(2) 傍線部「つまり、赤信号の前で科学がとまるのには、それだけの意味があるのです」と同じ意味内容を表しているものとして適切なものはどれか。次のa～eから一つ選びなさい。

イ

- a 疑問を持った人が、科学者のところにいくと、親切にいろいろと説明をしてくれること。
- b 哲学は科学よりも高尚な学問であるため、むやみに質問をするのはよくないこと。
- c 科学は、好奇心を満たしてくれるが限りがあり、科学では説明のつかないこともあること。
- d 科学から哲学という車に乗り換えるには、大変な苦勞が伴うということ。
- e ガリレオやニュートンの時代になる前、自然のことについて調べていた学者がいたこと。

2 次のアゝウの漢字の部首の組み合わせとして正しいものはどれか。次のaゝeから一つ選びなさい。

ウ

ア	究	イ	防	ウ	社
---	---	---	---	---	---

- |   |   |        |   |        |   |       |
|---|---|--------|---|--------|---|-------|
| a | ア | うかんむり  | イ | おおざと   | ウ | ころもへん |
| b | ア | あなかんむり | イ | こざとへん  | ウ | しめすへん |
| c | ア | あなかんむり | イ | おおざと   | ウ | つちへん  |
| d | ア | はつがしら  | イ | りっしんべん | ウ | ころもへん |
| e | ア | うかんむり  | イ | こざとへん  | ウ | しめすへん |

3 次の作者とその作者の代表的な作品名の組み合わせとして適切なものはどれか。次のaゝeから一つ選びなさい。

エ

- |   |       |   |               |
|---|-------|---|---------------|
| a | 太宰治   | ― | 『斜陽』『金閣寺』     |
| b | 川端康成  | ― | 『雪国』『しろばんば』   |
| c | 樋口一葉  | ― | 『たけくらべ』『にぎりえ』 |
| d | 井上靖   | ― | 『伊豆の踊子』『人間失格』 |
| e | 三島由紀夫 | ― | 『風林火山』『潮騒』    |

4 次のアゝオの文について、敬語の使い方として適切な組み合わせはどれか。次のaゝeから一つ選びなさい。

オ

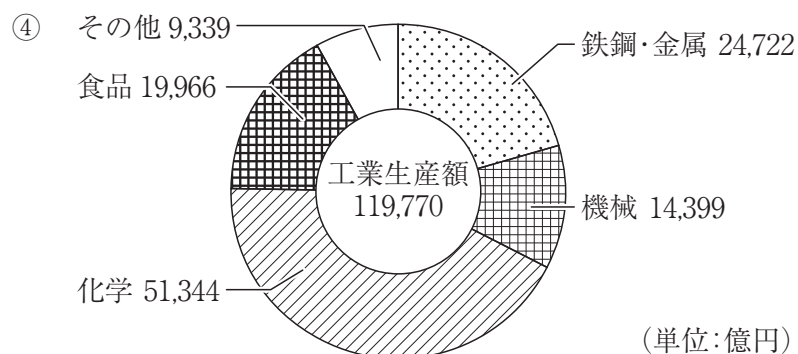
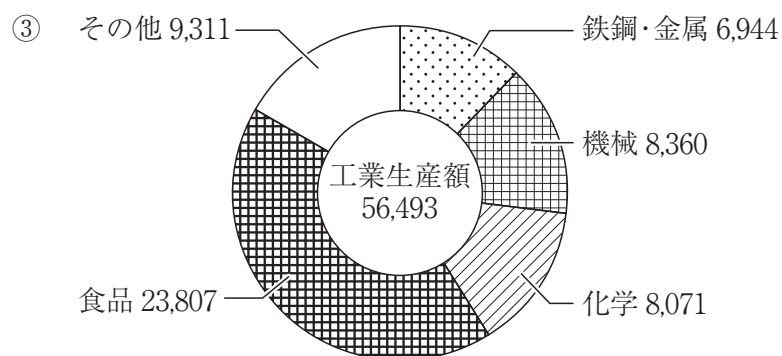
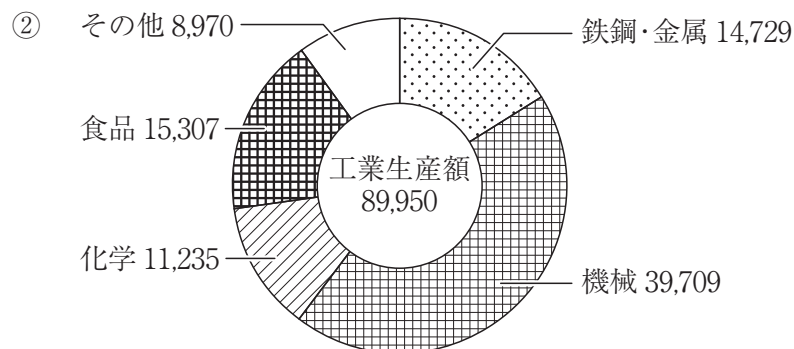
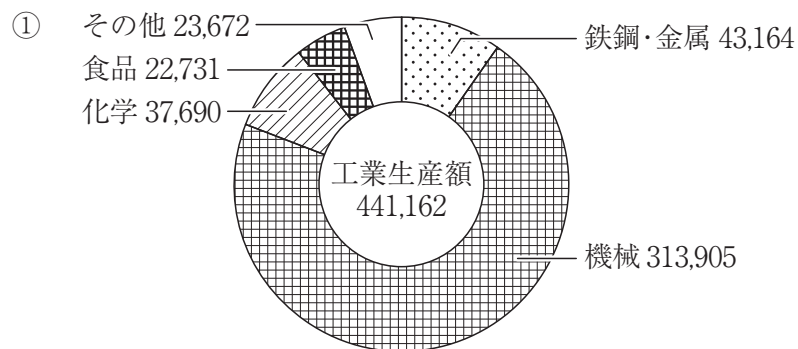
- |   |                   |
|---|-------------------|
| ア | どうぞいただきます。        |
| イ | まもなく父が参ります。       |
| ウ | 会長がケーキを召し上がっています。 |
| エ | 降りられます方をご案内します。   |
| オ | 恩師から本をいただきました。    |

- |   |       |
|---|-------|
| a | イ、ウ、オ |
| b | ア、オ   |
| c | イ、ウ、エ |
| d | エ、オ   |
| e | ア、イ、オ |

社 会
-----

- 5 次の①～④のグラフは、都道府県別の工業生産額の内訳（2020年）を示したものである。グラフと次のページで示す都道府県A～Dの組み合わせとして正しいものはどれか。あとのa～eから一つ選べなさい。

カ
---



(単位:億円)

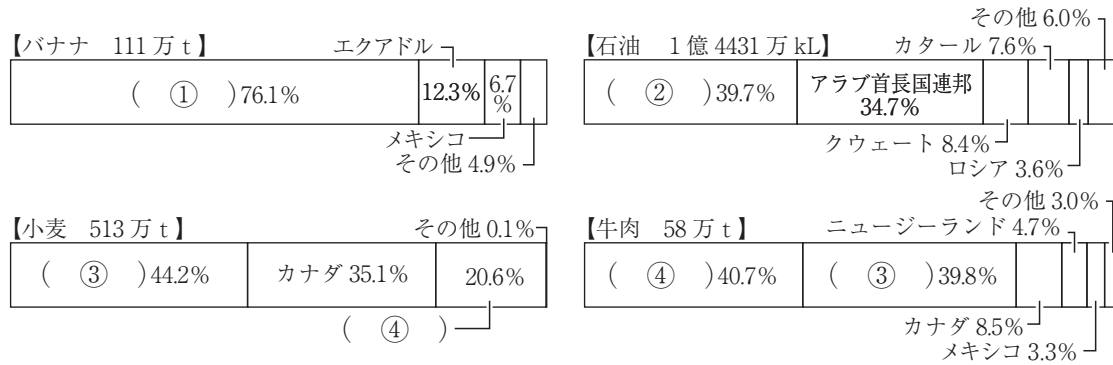
(令和3年 経済センサス・活動調査より作成)



- |   |       |       |       |       |
|---|-------|-------|-------|-------|
| a | ① - A | ② - D | ③ - B | ④ - C |
| b | ① - D | ② - B | ③ - C | ④ - A |
| c | ① - C | ② - D | ③ - A | ④ - B |
| d | ① - D | ② - A | ③ - B | ④ - C |
| e | ① - C | ② - B | ③ - A | ④ - D |

6 次のグラフは、日本の農水産物・資源の輸入先の内訳（2021年）を示したものである。グラフ中の①～④に当てはまる国と、世界地図のA～Dの国の組み合わせとして正しいものはどれか。下のa～eから一つ選びなさい。

キ



(2021年 財務省貿易統計より作成)



- a ①－C    ②－B    ③－D    ④－A  
 b ①－C    ②－D    ③－A    ④－B  
 c ①－B    ②－A    ③－D    ④－C  
 d ①－B    ②－D    ③－A    ④－C  
 e ①－D    ②－C    ③－B    ④－A



7 次の①～④の文は、ユニセフ、NGO（非政府組織）、国際連合、青年海外協力隊のいずれかを説明したものである。それぞれの組み合わせとして正しいものはどれか。下のa～eから一つ選びなさい。 ク

- ① 技術、技能をもった人を発展途上国へ派遣し、その国の国づくりに協力しようという国際協力機構（JICA）の主要事業の一つ。
- ② 第二次世界大戦後の1945年10月に、連合国を中心に集団安全保障の考えをもとに発足した国際平和機構。
- ③ 1946年に設立され、発展途上国の児童への食糧、医療品、医療などの長期的な援助をしている機関。
- ④ 民間に組織された団体として、平和や人権、福祉などの問題について活動しているもの。利益を目的とする企業とは異なる。

- |                |              |              |
|----------------|--------------|--------------|
| a ①－NGO(非政府組織) | ②－国際連合       | ③－ユニセフ       |
| ④－青年海外協力隊      |              |              |
| b ①－青年海外協力隊    | ②－国際連合       | ③－ユニセフ       |
| ④－NGO(非政府組織)   |              |              |
| c ①－ユニセフ       | ②－青年海外協力隊    | ③－NGO(非政府組織) |
| ④－国際連合         |              |              |
| d ①－ユニセフ       | ②－NGO(非政府組織) | ③－国際連合       |
| ④－青年海外協力隊      |              |              |
| e ①－青年海外協力隊    | ②－ユニセフ       | ③－国際連合       |
| ④－NGO(非政府組織)   |              |              |

8 次のノーベル賞受賞者のうち、受賞した年が最も新しい人物は誰か。次のa～eから一つ選びなさい。 ケ

- a 文学賞 —— 大江健三郎
- b 物理学賞 — 江崎玲於奈
- c 化学賞 —— 白川英樹
- d 平和賞 —— 佐藤栄作
- e 物理学賞 — 湯川秀樹

9 享保の改革に関する記述の一部として正しいものはどれか。次の a ～ e から一つ選びなさい。

- a 将軍の徳川吉宗は、儉約令を出して武士に質素・儉約を命じるとともに、有能な人材を取り立てた。上げ米の制を定め、大名が参勤交代で江戸に住む期間を軽減するかわりに米を幕府に納めさせた。
- b 儒学者の新井白石は、儉約令を出して風紀や出版を統制し、ぜいたくを禁じた。株仲間の解散を命じたり、京都に出稼ぎに来ている農民を故郷の村に帰らせたりした。
- c 老中の松平定信は、年貢だけにたよるのではなく、商工業の発展に注目した経済政策を採り、幕府の財政を立て直そうとした。商人に株仲間を作することをすすめ、特権をあたえるかわりに、営業税を納めさせた。
- d 老中の水野忠邦は、幕府の財政を立て直すため、貨幣の質を元にもどし、長崎貿易を制限して金・銀が海外に流出するのを防いだ。
- e 老中の田沼意次は、江戸に出て来ていた農民を故郷に帰し、商品作物の栽培を制限して米などの生産をすすめたほか、凶作やききんに備えて米をたくわえさせた。

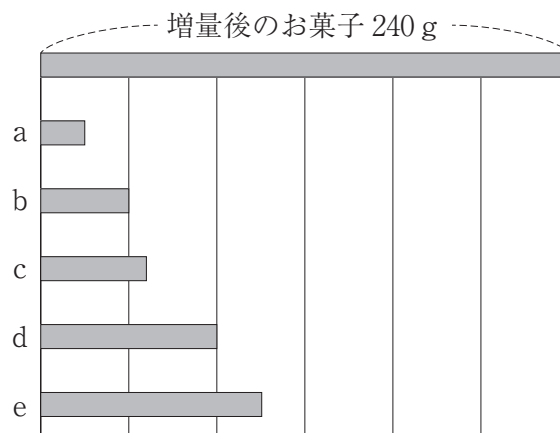
## 第2問

## 算 数

- 10  $5x(x+3) - 2(2x+3)(x+2)$ を因数分解したとき、正しいものはどれか。次の a～e から一つ選びなさい。

- a  $(x-3)(x-4)$   
 b  $(x-2)(x+6)$   
 c  $(x+2)(x-6)$   
 d  $(x+3)(x-4)$   
 e  $(x+4)(x-3)$

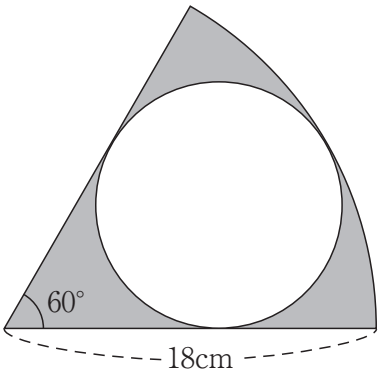
- 11 あるお菓子が20%増量されて240 gで売られている。次の図は、増量後のお菓子240gを表し、さらに元の量から増量した20%の量を表そうとしたものである。増量した20%の量を正しく表したものはどれか。次の a～e から一つ選びなさい。



- 12 現在のAさんの貯金は12000円、Bさんの貯金は25000円、Cさんの貯金は20000円である。来月から、3人がそれぞれ毎月500円ずつ貯金すると、3人の貯金の合計が初めて70000円をこえるのは何か月後か。次の a～e から一つ選びなさい。

- a 6か月後  
 b 7か月後  
 c 8か月後  
 d 9か月後  
 e 10か月後

- 13 次の図のように半径18cm，中心角 $60^\circ$ の扇形に円がぴったりと内接しているとき，図の色のついた部分の面積として正しいものはどれか。下のa～eから一つ選びなさい。  
ただし，円周率は $\pi$ とする。 エ



- a  $18\pi\text{ cm}^2$   
b  $27\pi\text{ cm}^2$   
c  $29\pi\text{ cm}^2$   
d  $36\pi\text{ cm}^2$   
e  $45\pi\text{ cm}^2$
- 14 Aさんは，クラスの児童40人を対象として通学時間の調査を行った。図1，図2は，調査結果を度数分布表とヒストグラムに表したものである。図1，図2から，通学時間が40分以上45分未満の人数として正しいものはどれか。下のa～eから一つ選びなさい。  
オ

通学時間	
階級 (分)	度数 (人)
以上 未満 0 ～ 10	8
10 ～ 20	12
20 ～ 30	6
30 ～ 40	8
40 ～ 50	5
50 ～ 60	1
計	40

図1

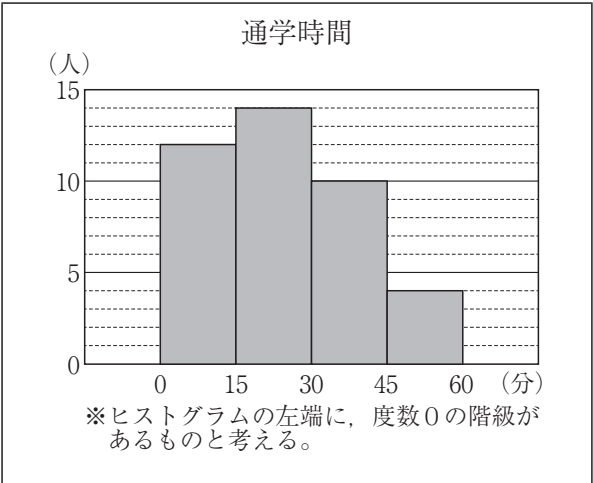


図2

- a 1人  
b 2人  
c 3人  
d 4人  
e 5人

理 科
-----

15 てこの働きを利用した道具の中で、作用点に働く力を小さくすることができる道具として正しいものはどれか。次の a～e から一つ選びなさい。 

力
---

a    ペンチ

b    せんぬき

c    くぎぬき

d    空きかんつぶし器

e    ピンセット

16 ヒメダカの雌雄の見分け方として正しいものはどれか。次の a～e から一つ選びなさい。 

キ
---

a    雄は、背びれに切れこみがあり、尻びれは雌よりも平行四辺形に近い。

b    雌は、背びれに切れこみがあり、尻びれは雄よりも平行四辺形に近い。

c    雄は、腹びれに切れこみがあり、尾びれは雌よりも平行四辺形に近い。

d    雌は、腹びれに切れこみがあり、尾びれは雄よりも平行四辺形に近い。

e    雄は、胸びれに切れこみがあり、尾びれは雌よりも平行四辺形に近い。

- 17 次の図は、空気と水の性質を利用して飛んでいるペットボトルロケットの様子を表したものである。空気と水の性質の説明と、このペットボトルロケットが飛ぶ仕組みの説明の組み合わせとして正しいものはどれか。下の a ～ e から一つ選びなさい。

ク

	空気と水の性質の説明	ペットボトルロケットが飛ぶ仕組みの説明
a	空気は圧縮されないが、水は圧縮される。	圧縮された水が元に戻ろうとする性質を利用して、空気を勢いよくペットボトルロケットの外に出すことで、ペットボトルロケットが飛ぶ。
b	空気は圧縮されないが、水は圧縮される。	圧縮された水が元に戻ろうとする性質を利用して、水を勢いよくペットボトルロケットの外に出すことで、ペットボトルロケットが飛ぶ。
c	空気は圧縮されるが、水は圧縮されない。	圧縮された空気が元に戻ろうとする性質を利用して、水を勢いよくペットボトルロケットの外に出すことで、ペットボトルロケットが飛ぶ。
d	空気は圧縮されるが、水は圧縮されない。	圧縮された空気が元に戻ろうとする性質を利用して、空気だけが勢いよくペットボトルロケットの外に出ることで、ペットボトルロケットが飛ぶ。
e	空気も水も圧縮される。	圧縮された空気や水が元に戻ろうとする性質を利用して、空気や水を勢いよくペットボトルロケットの外に出すことで、ペットボトルロケットが飛ぶ。

- 18 次の図は，顕微鏡と，顕微鏡各部の名称を表したものである。〔顕微鏡の使い方〕ア～オの順序と「見たいものが顕微鏡をのぞいた視野の左端にあり，見たいものを視野の中央にしたい場合，プレパラートをどの方向に動かしたらよいか」についての対処法の組み合わせとして正しいものはどれか。下の a～e から一つ選びなさい。 ケ

〔顕微鏡の使い方〕

- ア 横から見ながら，調節ねじを少しずつ回し，対物レンズとプレパラートの間をできるだけ狭くする。
- イ 対物レンズや接眼レンズを変えて，倍率を変える。
- ウ 対物レンズを一番低い倍率にする。接眼レンズをのぞきながら，反射鏡の向きを変えて，明るく見えるようにする。
- エ 接眼レンズをのぞきながら，調節ねじを回し，対物レンズとプレパラートの間を少しずつ広げて，ピントを合わせる。
- オ プレパラートをステージ上に置き，観察したい部分が，穴の中央にくるようにする。

	顕微鏡の使い方の順序	対処法
a	ア→ウ→オ→イ→エ	プレパラートを左に動かし，見たいものを中央にする。
b	ウ→オ→ア→エ→イ	プレパラートを左に動かし，見たいものを中央にする。
c	ウ→イ→オ→エ→ア	プレパラートを左に動かし，見たいものを中央にする。
d	イ→ウ→エ→ア→オ	プレパラートを右に動かし，見たいものを中央にする。
e	エ→イ→ア→オ→ウ	プレパラートを右に動かし，見たいものを中央にする。

19 次の楽譜は、平成29年3月告示の小学校学習指導要領 第2章 各教科 第6節 音楽 に示されている共通教材のうちの一曲である。この曲と同じ拍子の共通教材はどれか。下のa～eから一つ選びなさい。

ア
---

- a 「おぼろ月夜」  
b 「かくれんぼ」  
c 「冬げしき」  
d 「とんび」  
e 「ふるさと」




20 19の楽譜のAに当てはまる正しいリズムはどれか。次のa～eから一つ選びなさい。

イ

a 

b 

c 

d 

e 

21 19の楽譜のBに入る休符と同じ長さの音符はどれか。次のa～eから一つ選びなさい。

ウ

a  b  c  d  e 

図画工作
------

22 用具の特徴や用具の使い方の説明として正しいものはどれか。次の a～e から一つ選びなさい。

- a 細い線や細かい部分を彫る彫刻刀は、平刀である。
- b 電動糸のこぎりの刃は、上から先にとめる。
- c 両刃のこぎりは、木目と同じ方向に切るときに横びき刃を使う。
- d 小刀をさやから出すときは、両手の親指を押し合いながら左右にゆっくりと引いてぬく。
- e 金づちでくぎを打つとき、打ちはじめは柄尻あたりを持って打つ。

23 次の文は、書体デザインの基礎知識について説明したものである。( ① )～( ③ )に当てはまる語句の組み合わせとして正しいものはどれか。下の a～e から一つ選びなさい。

( ① )の線が細く、線の右端や角に「ウロコ」という三角形の山がある和文書体を明朝体という。それに対してすべての点画がほぼ同じ太さで構成されている和文書体を( ② )という。漢字とかなが混じっている場合は( ③ )を小さめに書いて調整すると、バランスがとれる。

- |       |         |      |
|-------|---------|------|
| a ① 横 | ② ローマン体 | ③ かな |
| b ① 縦 | ② ローマン体 | ③ 漢字 |
| c ① 横 | ② ゴシック体 | ③ 漢字 |
| d ① 縦 | ② ゴシック体 | ③ 漢字 |
| e ① 横 | ② ゴシック体 | ③ かな |

24 次の作品と作者の組み合わせとして正しいものはどれか。下の a ～ e から一つ選びなさい。

カ

①

②

③

- |   |                   |         |        |
|---|-------------------|---------|--------|
| a | ① オーギュスト・ロダン      | ② 葛飾北斎  | ③ 黒田清輝 |
|   | ④ マルセル・デュシャン      | ⑤ 横山大観  |        |
| b | ① オーギュスト・ロダン      | ② 東洲斎写楽 | ③ 黒田清輝 |
|   | ④ パブロ・ピカソ         | ⑤ 俵屋宗達  |        |
| c | ① コンスタンティン・ブランクーシ | ② 東洲斎写楽 | ③ 藤田嗣治 |
|   | ④ パブロ・ピカソ         | ⑤ 横山大観  |        |
| d | ① コンスタンティン・ブランクーシ | ② 葛飾北斎  | ③ 黒田清輝 |
|   | ④ マルセル・デュシャン      | ⑤ 俵屋宗達  |        |
| e | ① オーギュスト・ロダン      | ② 東洲斎写楽 | ③ 藤田嗣治 |
|   | ④ マルセル・デュシャン      | ⑤ 俵屋宗達  |        |

## 第4問

## 家 庭

- 25 郷土料理名と都道府県名の組み合わせとして正しいものはどれか。次の a ～ e から一つ選ばなさい。 ア

	郷土料理名	都道府県名
a	かぶらずし	長野県
b	からしれんこん	高知県
c	ずんだもち	山梨県
d	せんべい汁	青森県
e	ほうとう	沖縄県

- 26 繊維の種類と特徴及び主な用途の組み合わせとして正しいものはどれか。次の a ～ e から一つ選ばなさい。 イ

	繊維の種類	特徴	主な用途
a	綿	吸湿性、吸水性が大きい。 しわになりにくい。	肌着，寝具ほか
b	麻	伸縮性が非常に大きい。 触ると冷たく感じる。 しわになりにくい。	夏用衣服，浴衣ほか
c	毛	吸湿性が大きい。 保温性が大きい。 虫害を受けやすい。	セーター，毛布ほか
d	絹	吸水性が小さい。 伸縮性がある。 虫害を受けにくい。	浴衣，ネクタイ， スカーフほか
e	アクリル	吸湿性が大きい。 保温性が大きい。 静電気を帯びにくい。	セーター，毛布ほか

外国語活動・外国語科
------------

27 次の(1)～(3)の対話について、( ① )～( ③ )に当てはまる文の組み合わせとして最も適切なものはどれか。下のa～eから一つ選びなさい。 ウ

- (1) Nancy : What's one of your happiest memories?  
 Tomoya : I think *Seijin-no-hi* is.  
 Nancy : *Seijin-no-hi*? What's that?  
 Tomoya : It's the day when people celebrate becoming an adult.  
 Nancy : ( ① )  
 Tomoya : Well, they attend a ceremony with their elementary school friends in their hometown.
- (2) Aunt : Where would you like to go this weekend?  
 Nephew : Would you mind going somewhere different?  
 Aunt : Somewhere different? ( ② )  
 Nephew : We often go someplace near here. Do you think we could drive someplace far this time?  
 Aunt : What if we go to the big city? There's a lot to experience there.  
 Nephew : That sounds great!
- (3) Taichi : How do you feel about online classes?  
 Lucy : ( ③ )  
 Taichi : Why is that?  
 Lucy : Well, if there are too many students in an in-person class, it is difficult to hear.  
 Taichi : Yeah.  
 Lucy : Also, I can listen to the online lecture again if I don't understand.

- |   |   |
|---|---|
| a ① What do people do?<br>② I like them.<br>③ What do you mean? | b ① What do people do?<br>② What do you mean?<br>③ I like them. |
| c ① I like them.<br>② What do you mean?<br>③ What do people do? | d ① What do you mean?<br>② What do people do?<br>③ I like them. |
| e ① What do you mean?<br>② I like them.<br>③ What do people do? |   |

28 次の文で, ( ① ) ~ ( ⑤ ) に当てはまる語の組み合わせとして最も適切なものはどれか。下の a ~ e から一つ選びなさい。

工
---

- |   |                        |           |           |           |
|---|------------------------|-----------|-----------|-----------|
| a | ① spread<br>⑤ related  | ② speaks  | ③ sound   | ④ compete |
| b | ① related<br>⑤ compete | ② sound   | ③ spread  | ④ speaks  |
| c | ① speaks<br>⑤ related  | ② spread  | ③ sound   | ④ compete |
| d | ① sound<br>⑤ speaks    | ② related | ③ spread  | ④ compete |
| e | ① speaks<br>⑤ related  | ② spread  | ③ compete | ④ sound   |

## 【選択問題 小学校】

## 第5問

## 学習指導要領

29 次のア～オについて，平成29年3月告示の小学校学習指導要領 第2章 各教科 第1節 国語 第2 各学年の目標及び内容〔第3学年及び第4学年〕 2 内容 B 書くこと (2)を示したものの組み合わせとして正しいものはどれか。下のa～eから一つ選びなさい。 ア

ア 短歌や俳句をつくるなど，感じたことや想像したことを書く活動。

イ 調べたことをまとめて報告するなど，事実やそれを基に考えたことを書く活動。

ウ 事実や経験を基に，感じたり考えたりしたことや自分にとっての意味について文章に書く活動。

エ 日記や手紙を書くなど，思ったことや伝えたいことを書く活動。

オ 詩や物語をつくるなど，感じたことや想像したことを書く活動。

- a ア，ウ，エ
- b ア，イ，オ
- c イ，エ，オ
- d エ，オ
- e イ，オ

- 30 次の文は、平成29年3月告示の小学校学習指導要領 第2章 各教科 第2節 社会 第2 各学年の目標及び内容〔第4学年〕 1 目標 である。( ① ) ～ ( ④ ) に該当する語句の組み合わせとして正しいものはどれか。下のa～eから一つ選びなさい。

イ

社会的事象の見方・考え方を働かせ、学習の問題を追究・解決する活動を通して、次のとおり資質・能力を育成することを目指す。

- (1) 自分たちの ( ① ) の地理的環境の特色、地域の人々の健康と生活環境を支える働きや自然災害から地域の安全を守るための諸活動、地域の伝統と文化や地域の発展に尽くした先人の働きなどについて、人々の生活との関連を踏まえて理解するとともに、調査活動、( ② ) や各種の具体的資料を通して、必要な情報を調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- (2) 社会的事象の特色や相互の関連、意味を考える力、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断する力、考えたことや選択・判断したことを ( ③ ) する力を養う。
- (3) 社会的事象について、主体的に学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、思考や理解を通して、( ④ ) に対する誇りと愛情、( ④ ) の一員としての自覚を養う。

- |   |        |       |      |        |
|---|--------|-------|------|--------|
| a | ① 市町村  | ② 地球儀 | ③ 表現 | ④ 我が国  |
| b | ① 都道府県 | ② 地球儀 | ③ 議論 | ④ 我が国  |
| c | ① 市町村  | ② 地球儀 | ③ 議論 | ④ 地域社会 |
| d | ① 都道府県 | ② 地図帳 | ③ 表現 | ④ 地域社会 |
| e | ① 都道府県 | ② 地図帳 | ③ 議論 | ④ 我が国  |



- 31 次の文は、平成29年3月告示の小学校学習指導要領 第2章 各教科 第3節 算数 第2 各学年の目標及び内容〔第1学年〕 1 目標 である。( ① )～( ④ ) に該当する語句の組み合わせとして正しいものはどれか。下のa～eから一つ選びなさい。

ウ

- (1) 数の概念とその表し方及び計算の意味を理解し、量、図形及び( ① )についての理解の基礎となる経験を重ね、数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、加法及び減法の計算をしたり、形を構成したり、身の回りにある量の大きさを比べたり、簡単な( ② )などに表したりすることなどについての技能を身に付けるようにする。
- (2) ものの数に着目し、具体物や図などを用いて数の数え方や計算の仕方考える力、ものの形に着目して特徴を捉えたり、( ③ )を通して形の構成について考えたりする力、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の大きさの比べ方を考える力、データの個数に着目して身の回りの事象の特徴を捉える力などを養う。
- (3) 数量や図形に( ④ )、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぶ態度を養う。

- |   |         |         |          |          |
|---|---------|---------|----------|----------|
| a | ① 量の概念  | ② 絵や図   | ③ 具体的な操作 | ④ 進んで関わり |
| b | ① 数量の関係 | ② 表やグラフ | ③ ICTの活用 | ④ 親しみ    |
| c | ① 数量の関係 | ② 表やグラフ | ③ ICTの活用 | ④ 進んで関わり |
| d | ① 量の概念  | ② 表やグラフ | ③ 具体的な操作 | ④ 進んで関わり |
| e | ① 数量の関係 | ② 絵や図   | ③ 具体的な操作 | ④ 親しみ    |

- 32 次の文は、平成29年7月小学校学習指導要領解説 理科編 第2章 理科の目標及び内容 第1節 教科の目標 に関する説明の一部である。( ① ) ～ ( ④ ) に該当する語句の組み合わせとして正しいものはどれか。下のa～eから一つ選びなさい。

エ

○ 「自然に親しみ」について

理科の学習は、児童が自然に親しむことから始まる。

ここで、「自然に親しむ」とは、単に自然に触れたり、慣れ親しんだりすることだけではない。児童が ( ① ) をもって ( ② ) ことにより、自ら問題を見だし、それを追究していく活動を行うとともに、見いだした問題を追究し、( ③ ) していく中で、新たな問題を見だし、繰り返し自然の ( ④ ) に関わっていくことを含意している。

- |   |         |          |      |         |
|---|---------|----------|------|---------|
| a | ① 興味や関心 | ② 対象と関わる | ③ 解釈 | ④ 事物・現象 |
| b | ① 関心や意欲 | ② 対象に触れる | ③ 分析 | ④ 摂理    |
| c | ① 意欲や興味 | ② 対象に触れる | ③ 解決 | ④ 事物    |
| d | ① 関心や意欲 | ② 対象と関わる | ③ 解決 | ④ 事物・現象 |
| e | ① 興味や関心 | ② 対象と関わる | ③ 解釈 | ④ 摂理    |

- 33 次の文は、平成29年3月告示の小学校学習指導要領 第2章 各教科 第5節 生活 第1 目標 である。( ① ) ～ ( ④ ) に該当する語句の組み合わせとして正しいものはどれか。下のa～eから一つ選びなさい。 オ

具体的な活動や ( ① ) を通して、身近な生活に関わる見方・考え方を生かし、自立し生活を豊かにしていくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 活動や ( ① ) の過程において、自分自身、( ② )、社会及び自然の ( ③ )、それらの関わり等に気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付けるようにする。
- (2) ( ② )、社会及び自然を自分との関わりで捉え、自分自身や自分の生活について考え、表現することができるようにする。
- (3) ( ② )、社会及び自然に自ら働きかけ、( ④ ) をもって学んだり生活を豊かにしたりしようとする態度を養う。

- |   |      |             |         |         |
|---|------|-------------|---------|---------|
| a | ① 学び | ② 家庭及び地域の生活 | ③ きまり   | ④ 思いや願い |
| b | ① 体験 | ② 家庭及び地域の生活 | ③ 特徴やよさ | ④ 思いや願い |
| c | ① 学び | ② 身近な人々     | ③ きまり   | ④ 思いや願い |
| d | ① 体験 | ② 身近な人々     | ③ 特徴やよさ | ④ 意欲や自信 |
| e | ① 学び | ② 家庭及び地域の生活 | ③ きまり   | ④ 意欲や自信 |

- 34 次の文は、平成29年3月告示の小学校学習指導要領 第2章 各教科 第6節 音楽 第3 指導計画の作成と内容の取扱い の一部である。( ① ) ～ ( ③ ) に該当する語句の組み合わせとして正しいものはどれか。下の a ～ e から一つ選びなさい。

カ
---

2 第2の内容の取扱いについては、次の事項に配慮するものとする。

(中略)

(5) 各学年の「A表現」の(2)の楽器については、次のとおり取り扱うこと。

ア 各学年で取り上げる ( ① ) は、木琴、鉄琴、和楽器、諸外国に伝わる様々な楽器を含めて、演奏の効果、児童や学校の実態を考慮して選択すること。

イ 第1学年及び第2学年で取り上げる旋律楽器は、( ② )、鍵盤ハーモニカなどの中から児童や学校の実態を考慮して選択すること。

ウ 第3学年及び第4学年で取り上げる旋律楽器は、既習の楽器を含めて、( ③ ) や鍵盤楽器、和楽器などの中から児童や学校の実態を考慮して選択すること。

- |   |        |         |         |
|---|--------|---------|---------|
| a | ① 打楽器  | ② オルガン  | ③ リコーダー |
| b | ① 打楽器  | ② リコーダー | ③ 電子楽器  |
| c | ① 打楽器  | ② オルガン  | ③ 電子楽器  |
| d | ① 電子楽器 | ② ピアノ   | ③ リコーダー |
| e | ① 電子楽器 | ② オルガン  | ③ リコーダー |

- 35 次の文は、平成29年3月告示の小学校学習指導要領 第2章 各教科 第7節 図画  
 工作 第3 指導計画の作成と内容の取扱い の一部である。( ① ) ~ ( ④ )  
 に該当する語句の組み合わせとして正しいものはどれか。下の a ~ e から一つ選びなさい。  
 キ

2 第2の内容の取扱いについては、次の事項に配慮するものとする。

(中略)

(6) ( ① ) や用具については、次のとおり取り扱うこととし、必要に応じて、当該学年より前の学年において ( ② ) で取り上げたり、その後の学年で繰り返し取り上げたりすること。

ア 第1学年及び第2学年においては、土、粘土、木、紙、クレヨン、パス、はさみ、のり、( ③ ) など身近で扱いやすいものを用いること。

イ 第3学年及び第4学年においては、木切れ、板材、釘、水彩絵の具、小刀、使いやすいのこぎり、金づちなどを用いること。

ウ 第5学年及び第6学年においては、( ④ )、糸のこぎりなどを用いること。

- |   |      |          |          |         |
|---|------|----------|----------|---------|
| a | ① 技法 | ② 体験的な活動 | ③ 筆      | ④ はんだごて |
| b | ① 技法 | ② 初歩的な形  | ③ 筆      | ④ 針金    |
| c | ① 材料 | ② 初歩的な形  | ③ 簡単な小刀類 | ④ 針金    |
| d | ① 材料 | ② 体験的な活動 | ③ 簡単な小刀類 | ④ 針金    |
| e | ① 材料 | ② 初歩的な形  | ③ 筆      | ④ はんだごて |

- 36 次の文は、平成29年3月告示の小学校学習指導要領 第2章 各教科 第8節 家庭  
第2 各学年の内容〔第5学年及び第6学年〕 1 内容 B 衣食住の生活 の一部  
である。( ① ) ～ ( ④ ) に該当する語句の組み合わせとして正しいものはどれ  
か。下のa～eから一つ選びなさい。 ク

(3) 栄養を考えた食事

ア 次のような知識を身に付けること。

(ア) 体に必要な栄養素の ( ① ) について理解すること。

(イ) 食品の栄養的な特徴が分かり、( ② ) や食品を組み合わせるとる必要があることを理解すること。

(ウ) 献立を構成する要素が分かり、1食分の ( ③ ) の方法について理解すること。

イ 1食分の献立について栄養のバランスを考え、( ④ ) こと。

- |   |           |       |        |         |
|---|-----------|-------|--------|---------|
| a | ① 種類と主な働き | ② 料理  | ③ 献立作成 | ④ 工夫する  |
| b | ① 種類      | ② 調味料 | ③ 調理   | ④ 工夫する  |
| c | ① 主な働き    | ② 料理  | ③ 調理   | ④ 食事をする |
| d | ① 種類と主な働き | ② 調味料 | ③ 調理   | ④ 工夫する  |
| e | ① 種類      | ② 料理  | ③ 献立作成 | ④ 食事をする |

- 37 次の文は、平成29年3月告示の小学校学習指導要領 第2章 各教科 第9節 体育 第1 目標 である。( ① ) ～ ( ④ ) に該当する語句の組み合わせとして正しいものはどれか。下のa～eから一つ選びなさい。 ケ

体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を見付け、その解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かな ( ① ) を実現するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) その特性に応じた各種の運動の行い方及び身近な生活における健康・安全について理解するとともに、( ② ) を身に付けるようにする。
- (2) 運動や健康についての自己の課題を見付け、その解決に向けて思考し判断するとともに、( ③ ) を養う。
- (3) 運動に親しむとともに健康の保持増進と ( ④ ) を目指し、楽しく明るい生活を営む態度を養う。

- |   |           |             |           |
|---|-----------|-------------|-----------|
| a | ① 生き方     | ② 基礎的な体力    | ③ 自己調整力   |
|   | ④ 技能の向上   |             |           |
| b | ① スポーツライフ | ② 基本的な動きや技能 | ③ 自己調整力   |
|   | ④ 体力の向上   |             |           |
| c | ① スポーツライフ | ② 基本的な動きや技能 | ③ 他者に伝える力 |
|   | ④ 体力の向上   |             |           |
| d | ① 生き方     | ② 基礎的な体力    | ③ 他者に伝える力 |
|   | ④ 体力の向上   |             |           |
| e | ① スポーツライフ | ② 基本的な動きや技能 | ③ 他者に伝える力 |
|   | ④ 技能の向上   |             |           |

- 38 次の文は、平成29年3月告示の小学校学習指導要領 第2章 各教科 第10節 外国語 第2 各言語の目標及び内容等 英語 1 目標 (3) 話すこと [やり取り] である。( ① ) ～ ( ④ ) に該当する語句の組み合わせとして正しいものはどれか。下の a ～ e から一つ選びなさい。 コ

(3) 話すこと [やり取り]

ア 基本的な表現を用いて ( ① ) をしたり、それらに応じたりすることができるようにする。

イ 日常生活に関する ( ② ) 事柄について、( ③ ) などを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができるようにする。

ウ 自分や相手のこと及び ( ④ ) に関する事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いてその場で質問をしたり質問に答えたりして、伝え合うことができるようにする。

- |   |           |          |              |
|---|-----------|----------|--------------|
| a | ① 簡単な指示   | ② 関心のある  | ③ 自分の考えや気持ち  |
|   | ④ 社会的な話題  |          |              |
| b | ① 簡単な指示   | ② 身近で簡単な | ③ 自分の考えや気持ち  |
|   | ④ 好みや欲しい物 |          |              |
| c | ① 指示, 依頼  | ② 関心のある  | ③ お互いの考えや気持ち |
|   | ④ 身の回りの物  |          |              |
| d | ① 指示, 依頼  | ② 身近で簡単な | ③ 自分の考えや気持ち  |
|   | ④ 身の回りの物  |          |              |
| e | ① 情報交換    | ② 身近で簡単な | ③ お互いの考えや気持ち |
|   | ④ 社会的な話題  |          |              |



- 39 次の文は、平成29年3月告示の小学校学習指導要領 第3章 特別の教科 道徳 第1 目標 である。( ① ) ～ ( ④ ) に該当する語句の組み合わせとして正しいものはどれか。下の a ～ e から一つ選びなさい。

サ

第1章総則の第1の2の(2)に示す道徳教育の目標に基づき、( ① ) 生きるための基盤となる道徳性を養うため、( ② ) についての理解を基に、自己を見つめ、物事を ( ③ ) 考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、( ④ ) と態度を育てる。

- |   |        |          |            |        |
|---|--------|----------|------------|--------|
| a | ① 豊かに  | ② 道徳的諸価値 | ③ 多面的・多角的に | ④ 実践意欲 |
| b | ① よりよく | ② 道徳的諸価値 | ③ 俯瞰して     | ④ 自制心  |
| c | ① 誠実に  | ② 倫理的価値  | ③ 多面的・多角的に | ④ 実践意欲 |
| d | ① よりよく | ② 道徳的諸価値 | ③ 多面的・多角的に | ④ 実践意欲 |
| e | ① 豊かに  | ② 倫理的価値  | ③ 俯瞰して     | ④ 自制心  |

## 【選択問題 特別支援学校】

第5問 次の1～4の問いに答えなさい。

- 1 次の文は、令和3年6月に文部科学省より示された「障害のある子供の教育支援の手引～子供たち一人一人の教育的ニーズを踏まえた学びの充実に向けて～」の「第1編 障害のある子供の教育支援の基本的な考え方」の一部である。

文中の  ～  に当てはまる語句を下の1～9から一つずつ選びなさい。

③ 合理的配慮の決定方法・提供

(中略)

合理的配慮は、子供一人一人の障害の状態等を踏まえて教育的ニーズの整理と必要な支援の内容の検討を通して、個々に決定されるものである。(中略)

これを踏まえて、設置者及び学校と本人及び保護者により、 を作成する中で、発達の段階を考慮しつつ、次の「④合理的配慮の観点」を踏まえながら、合理的配慮について可能な限り  を図った上で決定し、提供されることが望ましい。その内容は、 に明記するとともに、個別の指導計画においても活用されることが重要である。

④ 合理的配慮の観点

合理的配慮については、個別の状況に応じて提供されるものであり、これを具体的かつ網羅的に記述することは困難であるが、中央教育審議会初等中等教育分科会報告においては、合理的配慮を提供するに当たっての観点を、①  , ②支援体制, ③施設・設備について類型化した整理が試みられている。

- |         |             |        |           |
|---------|-------------|--------|-----------|
| 1 教材・教具 | 2 年間指導計画    | 3 合意形成 | 4 指導要録    |
| 5 効率化   | 6 個別の教育支援計画 | 7 課題解決 | 8 教育内容・方法 |
| 9 障害特性  |             |        |           |

ア
イ
ウ

2 次の文は、令和5年3月に厚生労働省より示された「強度行動障害を有する者の地域支援体制に関する検討会 報告書」の一部である。

文中の エ ～ ク に当てはまる語句を、下の a ～ d からそれぞれ一つ選びなさい。

強度行動障害とは、自傷、他害、こだわり、もの壊し、睡眠の乱れ、異食、多動など本人や周囲の人の暮らしに影響を及ぼす行動が、エ 起こるため、特別に配慮された支援が必要になっている「オ」である。

(中略)

カ によって平成13年に採択されたICF（国際機能分類）では「障害」の背景因子について、キ 因子と環境因子という観点から説明されている。ICFにおける環境因子とは「物的環境や社会的環境、人々の社会的な態度による環境の特徴が持つ促進的あるいは阻害的な影響力」とされ、強度行動障害を有する者への支援にあたっても、知的障害や自閉スペクトラム症の特性などキ 因子と、どのような環境のもとで強度行動障害が引き起こされているのか環境因子もあわせて分析していくことが重要となる。こうした個々の障害特性をアセスメントし、強度行動障害を引き起こしている環境要因をク していくことが強度行動障害を有する者への支援において標準的な支援である。

エ

- |            |           |
|------------|-----------|
| a ごく稀に     | b 夜間に集中して |
| c 著しく高い頻度で | d 一時的に    |

オ

- |      |        |
|------|--------|
| a 障害 | b 重複障害 |
| c 疾病 | d 状態   |

カ

- |          |        |
|----------|--------|
| a UNESCO | b WTO  |
| c WHO    | d IAEA |

キ

- |       |       |
|-------|-------|
| a 心理的 | b 行動的 |
| c 発達  | d 個人  |

ク

- |      |      |
|------|------|
| a 発見 | b 決定 |
| c 把握 | d 調整 |

3 次の文は、「特別支援学校 小学部・中学部学習指導要領（平成29年4月告示） 第1章 総則 第3節 教育課程の編成」の一部である。

文中の  ～  に当てはまる語句を下の a ～ d からそれぞれ一つ選びなさい。

カ 知的障害者である児童に対する教育を行う特別支援学校の小学部においては、生活、国語、算数、音楽、図画工作及び体育の各教科、道徳科、特別活動並びに自立活動については、特に示す場合を除き、  児童に履修させるものとする。また、  については、児童や学校の実態を考慮し、必要に応じて設けることができる。

キ 知的障害者である生徒に対する教育を行う特別支援学校の中学部においては、国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育及び  の各教科、道徳科、総合的な学習の時間、特別活動並びに自立活動については、特に示す場合を除き、  生徒に履修させるものとする。また、  については、生徒や学校の実態を考慮し、必要に応じて設けることができる。

ク 知的障害者である児童又は生徒に対する教育を行う特別支援学校において、各教科の指導に当たっては、各教科の  を基に、児童又は生徒の知的障害の状態や経験等に応じて、具体的に指導内容を設定するものとする。その際、小学部は6年間、中学部は3年間を見通して計画的に指導するものとする。

- |                                |         |        |
|--------------------------------|---------|--------|
| <input type="text" value="ケ"/> | a 特定の   | b 全ての  |
|                                | c 特性のある | d 希望する |

- |                                |           |             |
|--------------------------------|-----------|-------------|
| <input type="text" value="コ"/> | a 外国語活動   | b 総合的な学習の時間 |
|                                | c 日常生活の指導 | d 社会及び理科    |

- |                                |          |         |
|--------------------------------|----------|---------|
| <input type="text" value="サ"/> | a 技術・家庭  | b 職業    |
|                                | c 生活単元学習 | d 職業・家庭 |

- |                                |         |             |
|--------------------------------|---------|-------------|
| <input type="text" value="シ"/> | a 外国語活動 | b 情報        |
|                                | c 外国語科  | d プログラミング活動 |

- |                                |          |           |
|--------------------------------|----------|-----------|
| <input type="text" value="ス"/> | a 見方・考え方 | b 段階に示す内容 |
|                                | c 学年の目標  | d 配慮事項    |

- 4 次の表は、令和5年度の高知県公立特別支援学校中学部、高等部（専攻科を含む）卒業生の進路状況をまとめたものである。

表中の下線部①、②の説明として正しいものを、下のa～eからそれぞれ一つ選びなさい。

	福祉的就労						その他
	①就労継続支援		就労移行	療養介護	②生活介護	自立訓練	
	A 型	B 型					
高等部卒業者数	6	46	2	0	20	1	57

- a 医療と常時介護を必要とする人に、医療機関で機能訓練、療養上の管理、看護、介護及び日常生活の支援を行うサービス
- b 一般企業等での就労が困難な人に、働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行うサービス
- c 常に介護を必要とする人に、昼間、入浴、排せつ、食事の介護等を行うとともに、創作的活動又は生産活動の機会を提供するサービス
- d 一般就労に移行した人に、就労に伴う生活面の課題に対応するための支援を行うサービス
- e 一人暮らしに必要な理解力・生活力等を補うため、定期的な居宅訪問や随時の対応により日常生活における課題を把握し、必要な支援を行うサービス

- ① 

セ
---
- ② 

ソ
---



